

子育て支援に関するアンケート調査 (小学生用)

<アンケート調査へのご協力をお願い>

日頃から市行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

京田辺市では、子ども・子育て支援法に基づく「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、幼児期の教育・保育、地域子育て支援事業の充実に向けて様々な取組を実施してきました。この計画が令和6年度で終了するため、令和7年度以降の新たな計画の策定に現在取り組んでいます。

本調査は、市民のみなさんが必要とされている子ども・子育て支援などに関する施策の必要量や、施策に対する意向を把握するための調査です。お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力いただきますようお願いいたします。

なお、ご回答いただきました内容は、個人が特定されない形ですべて統計的に処理して結果のみを利用し、調査目的以外に使用することはありません。

令和6年2月
京田辺市長 上村 崇

～ご記入にあたって～

1. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
2. アンケートには、お名前を書いていただく必要はありません。
率直なご意見・ご要望をご記入ください。
3. それぞれの設問について、あてはまる番号に○をつけてください。具体的な内容については、設問内の指示に従って枠内にお書きください。
4. お手数ですが、ご記入いただいたこの調査用紙を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、
令和6年3月7日（木）までに投函してください。
5. この調査はインターネットでの回答も可能です。パソコン、タブレット、スマートフォンで調査専用画面にアクセスし、画面の指示に従って回答してください。

【URL】

<https://wrmb.f.msgs.jp/webapp/wish/org/showEnquete.do?enqueteid=2&clientid=26152&databaseid=wrmb>

【QRコード】



【問い合わせ先】

京田辺市 輝くこども未来室

電話：0774-64-1350 FAX：0774-63-1567

E-mail：mirai@city.kyotanabe.lg.jp

宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問 1 宛名のお子さんのお住まいの小学校区はどこですか。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

- | | | | | |
|-------|---------|--------|--------|--------|
| 1. 大住 | 2. 松井ヶ丘 | 3. 桃園 | 4. 薪 | 5. 田辺東 |
| 6. 田辺 | 7. 草内 | 8. 三山木 | 9. 普賢寺 | |

問 2 宛名のお子さんの生年月を () 内に数字でご記入ください。

西暦 () 年 () 月生まれ

問 3 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人ですか。人数を数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

子どもの数 () 人
末子の生年月 西暦 () 年 () 月生まれ

問 4 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問 5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

- | | | |
|-----------|------------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない | 3. その他 () |
|-----------|------------|------------|

問 6 母親、父親の該当する年齢階層についてお答えください。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

母親	1. 19 歳以下	2. 20 歳代	3. 30 歳代
	4. 40 歳代	5. 50 歳代	6. 60 歳以上
父親	1. 19 歳以下	2. 20 歳代	3. 30 歳代
	4. 40 歳代	5. 50 歳代	6. 60 歳以上

問 7 母親と父親の本市での居住年数をお答えください。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

母親	1. 3 年未満	2. 3～5 年未満
	3. 5～10 年未満	4. 10 年以上
父親	1. 3 年未満	2. 3～5 年未満
	3. 5～10 年未満	4. 10 年以上

問 8 お子さんとの同居の状況について当てはまる番号 すべて に○をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。

- | | | |
|---------|-----------------|-----------------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居 (ひとり親家庭) | 3. 母同居 (ひとり親家庭) |
| 4. 祖父同居 | 5. 祖母同居 | 6. その他 () |

問 9 お子さんの祖父母が近くにお住まいですか。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。近くとは、概ね 30 分程度で行き来できる範囲です。

- | | | |
|-----------|-------------|--------------|
| 1. 同居している | 2. 近くに住んでいる | 3. 近くに住んでいない |
|-----------|-------------|--------------|

問 10 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

- | | | |
|----------|------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他 () | |

ご家族の生活状況についてうかがいます。

問 11 あなたは、ご家庭の現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 大変苦しい 2. やや苦しい 3. 普通
4. ややゆとりがある 5. 大変ゆとりがある

問 12 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、急な出費などで家計のやりくりができないことがありましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった |
| 3. まれにあった | 4. まったくなかった |

問 13 あなたは、現在、どのような悩みや不安を感じていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|----------------------|
| 1. 経済的に困っている | 2. 適当な就職先がなくて困っている |
| 3. 仕事と子育ての両立が困難である | 4. 子どもをみてもらうところがない |
| 5. 家事の仕方がわからない | 6. 住宅のことで困っている |
| 7. 子どもの教育（進学）やしつけのことで困っている | |
| 8. 自分が精神的に不安定である | 9. 子どもが情緒的に不安定である |
| 10. 親権や財産等の問題が解決できない | 11. 相談相手がいない |
| 12. 自分の健康状態がよくない | 13. 家族の健康状態がよくない |
| 14. 夫婦関係について | 15. 親族との人間関係について |
| 16. 近隣・地域との人間関係について | 17. 勤務先での仕事や人間関係について |
| 18. その他（ ） | 19. 特に困っていることはない |

問 14 子どもや保護者にとって、現在または将来的に、どのような支援があるとよいと思いますか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供
2. 低い家賃で住めるところ
3. 生活や就学のための経済的補助
4. 進路や生活などについてなんでも相談できるところ
5. 子どもが仲間と出会え、一緒に活動できるところ
6. 自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供
7. 地域における子どもの居場所の提供
8. 読み書き計算などの基礎的な学習への支援
9. 会社などでの職場体験等の機会
10. 仕事に就けるようにするための就労に関する支援
11. 子育ての悩みなど、気軽に相談できるところ
12. その他（ ）
13. 特にない
14. わからない

宛名のお子さんの育ちをめぐる状況についてうかがいます。

問 15 お子さんの子育てに大きく影響すると思われる環境として、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 小学校 |
| 4. その他（ ） | | |

問 16 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|---------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } 【問 16－ 1 へ】 |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } 【問 16－ 2 へ】 |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ⇒ 【問 17 へ】 | |

問 16－ 1 問 16 で「1」または「2」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 祖父母等の親族が子育てに協力してくれ、安心である |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、祖父母等の親族に負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育・発達にとってふさわしい環境であるかどうか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

問 16－ 2 問 16 で「3」または「4」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 友人・知人が子育てに協力してくれ、安心である |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、友人・知人に負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育・発達にとってふさわしい環境であるかどうか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

問 17 子育てについて、今のお気持ちに一番近いものとして当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. とても楽しい | 2. 比較的楽しい |
| 3. 少し不安・負担を感じる | 4. とても不安・負担を感じる |
| 5. どちらともいえない | |

問 18 宛名のお子さんとかかわる時間（会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強をみるなど）はだいたいどのくらいありますか。（母親、父親とも平日と休日に分けてそれぞれ当てはまる番号 1 つに○をつけてください。）

（1）母親

- | 平日（1 つに○） | | 休日（1 つに○） | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. ほとんどない | 2. 30 分くらい | 1. ほとんどない | 2. 30 分くらい |
| 3. 1 時間くらい | 4. 2 時間くらい | 3. 1 時間くらい | 4. 2 時間くらい |
| 5. 3 時間くらい | 6. 4 時間以上 | 5. 3 時間くらい | 6. 4 時間以上 |

（2）父親

- | 平日（1 つに○） | | 休日（1 つに○） | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. ほとんどない | 2. 30 分くらい | 1. ほとんどない | 2. 30 分くらい |
| 3. 1 時間くらい | 4. 2 時間くらい | 3. 1 時間くらい | 4. 2 時間くらい |
| 5. 3 時間くらい | 6. 4 時間以上 | 5. 3 時間くらい | 6. 4 時間以上 |

問 19 お子さんを育てていて、あなたが日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。お子さんのこと、保護者のこと、それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【お子さんのこと】	
1. 病気や発育・発達	2. 食事や栄養
3. 育児の方法	4. 子どものしつけ
5. 子どもとの接し方	6. 子どもの遊び
7. 子どもの教育や将来の教育費	8. 子育てで出費がかさむ
9. 子どもの生活リズムが乱れている	10. 子どもとの時間がとれない
11. 友達づきあい（いじめ等を含む）	12. 不登校
【保護者のこと】	
13. 仕事や自分のやりたいことができない	14. 配偶者・パートナーの協力が少ない
15. 話し相手や相談相手、協力者がいない	16. 保護者同士の交流・つきあいが難しい
17. 子どもを叱りすぎているような気がする	
18. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまう	
19. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない	
20. 子育てによる身体の疲れが大きい	21. 夫婦で楽しむ時間がない
22. 家族の中での子育て方針の違い	23. 住居が狭い
24. 特にない	
25. その他（	）

問 20 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 【問 20－1へ】	2. いない／ない ⇒ 【問 20－2へ】
----------------------	-----------------------

問 20－1 問 20 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者	2. 祖父母等の親族
3. 友人や知人	4. 近所の人
5. 子育てサークル・NPO	6. 子育て支援施設（地域子育て支援センター・児童館等）
7. 保健所	8. 保健センター（健診・相談の際）
9. 学校	10. 民生委員・児童委員
11. かかりつけ医	12. 子育て世代包括支援センター「はぐはぐ」
13. 母子父子自立支援員	14. 市の家庭児童相談室
15. 児童相談所	16. 民間の電話相談
17. その他（	）

問 20－2 あなたの家庭では、どのような点を重視して教育していますか（しろうと考えていますか）。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 甘やかさず、過保護にしないこと	2. まず、親が手本を示すこと
3. 子どもの個性を伸ばすこと	4. 家事手伝いなど、多くの体験をさせること
5. 子どもの自主性を尊重すること	6. 友だちなどとの人間関係づくり
7. 家族のふれあい	8. お金やものを大切にすること
9. 他人の立場に立って行動すること	10. しつけにおいて厳しさをもつこと
11. 子どもに期待をかけすぎないこと	12. 心と体づくり・生活習慣を整えること
13. その他（	）
14. 特にない	

問 20－3 宛名のお子さんは、学校に行くのが楽しそうですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 友人が多く、楽しそうである
2. 勉強が好きで、楽しそうである
3. 先生（教師）が好きで、楽しそうである
4. 好きな授業があるときは、楽しそうに通っている
5. あまり楽しそうではないが、登校が苦痛ではなさそう
6. あまり楽しそうではないが、友だちなどの働きかけにより、通っている
7. あまり楽しそうではなく、休みがちである
8. わからない
9. その他（ ）

問 20－4 子育てをする上で、学校に期待することはどのような点ですか。当てはまる番号 3 つまで○をつけてください。

1. わかりやすい授業を行い、基礎的な学力がつくこと
2. コンピューター教育や環境教育など、時代のニーズにあった授業を充実すること
3. こころの教育を充実すること
4. 人権教育や福祉教育の充実、ボランティア等への参加をすすめること
5. 児童・生徒の個性を見抜き、特色ある教育を実践すること
6. 児童・生徒の立場に立って、子どもとの信頼関係を強めること
7. スポーツや行事を通じて、協調性のある子どもを育成すること
8. 生徒指導をきちんとすること
9. 進路指導を適切に行うこと
10. 家庭との連絡を密にすること
11. いじめが起こらないようにすること。また、いじめ問題を解決すること
12. その他（ ）
13. 特に学校に期待することはない

問 21 あなたのご家庭では、ご近所や地域の人々とのお付き合いはどうですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------------------|
| 1. 親しい | 2. 付き合いがあり、やや親しい |
| 3. 少々付き合いがある | 4. 付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度 |
| 5. わからない | |

問 22 お子さんは次の地域での催しに参加していますか。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1. 子育てサークル活動 | 2. スポーツ活動 |
| 3. 文化・音楽活動 | 4. キャンプ等の野外活動 |
| 5. 子ども会等の青少年団体活動 | 6. リサイクル等の環境分野での社会貢献活動 |
| 7. その他（ ） | 8. 特に参加していない |

問 23 お子さんの休日や夜間の急な発病時には、どのように対応していますか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------|
| 1. 休日応急診療所・救急外来 | 2. かかりつけ医 |
| 3. 小児救急電話相談（#8000）など | 4. その他（ ） |
| 5. 受診できる医療機関を知らない | |

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 24 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	母親	父親
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ※	1	1
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である ※	2	2
3. パートタイム、アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3
4. パートタイム、アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒【問 24－4へ】	5	5
6. これまで就労したことがない ⇒【問 24－4へ】	6	6

※フルタイムとは、1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労をいいます。

問 24－1 就労している方（問 30 で「1」から「4」のいずれかに○をつけた方）にうかがいます。
①1 週当たりの「就労日数」、②1 日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」③家を出る時刻、④帰宅時刻を（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）8 時～17 時のように、24 時間制（30 分単位）で（ ）内に数字でご記入ください。

※就労パターンが一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

母 親	①1 週当たり（ ）日 ③家を出る時刻（ ）時（ ）分頃 ④帰宅時刻（ ）時（ ）分頃	②1 日当たり（ ）時間
父 親	①1 週当たり（ ）日 ③家を出る時刻（ ）時（ ）分頃 ④帰宅時刻（ ）時（ ）分頃	②1 日当たり（ ）時間

問 24－2 就労している方（問 24 で「1」から「4」のいずれかに○をつけた方）にうかがいます。
育児と仕事を両立するうえで望ましいと考える家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。
時間は、必ず（例）8 時～17 時のように、24 時間制（30 分単位）で（ ）内に数字でご記入ください。

母 親	理想の家を出る時刻（ ）時（ ）分頃 理想の帰宅時刻（ ）時（ ）分頃
父 親	理想の家を出る時刻（ ）時（ ）分頃 理想の帰宅時刻（ ）時（ ）分頃

問 24－3 パートタイム、アルバイト等で就労している方（問 24 で「3」または「4」のいずれかに○をつけた方）にうかがいます。

フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労）への転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	母親	父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3. パートタイム、アルバイト等での就労を続けることを希望	3	3
4. パートタイム、アルバイト等での就労をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問 24－4 問 24 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号 1 つに○をつけ、該当する()
内には数字をご記入ください。

(1) 母親

- | | |
|--------------------------------------|--|
| 1. 今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) | |
| 2. 1 年より先、一番下の子どもが() 歳になったところに就労したい | |
| 3. すぐにでも、もしくは1 年以内に就労したい | |
| →希望する就労形態 | <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> ア. フルタイム(1 週5 日程度・1 日8 時間程度の就労)
 イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
 →1 週当たり() 日 1 日当たり() 時間 </div> </div> |

(2) 父親

- | | |
|--------------------------------------|--|
| 1. 今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) | |
| 2. 1 年より先、一番下の子どもが() 歳になったところに就労したい | |
| 3. すぐにでも、もしくは1 年以内に就労したい | |
| →希望する就労形態 | <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> ア. フルタイム(1 週5 日程度・1 日8 時間程度の就労)
 イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
 →1 週当たり() 日 1 日当たり() 時間 </div> </div> |

留守家庭児童会の利用についてうかがいます。

※「留守家庭児童会」…地域によって学童保育とも呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない子どもに遊びや生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 25 お子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。「留守家庭児童会」の場合には、利用している時間も() 内に数字でご記入ください。また、土曜日の利用状況もお答えください。時間は必ず(例) 17 時 のように 24 時間制でご記入ください。

1. 自宅	週 () 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 () 日くらい
4. 児童館	週 () 日くらい
5. 留守家庭児童会	週 () 日くらい → 下校時から () 時まで () 時間 → うち土曜日の利用 1. ある 2. ない → () 時から () 時までの () 時間
6. ファミリー・サポート・センター	週 () 日くらい
7. 子ども同士で遊ぶ	週 () 日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週 () 日くらい

問 25－1 問 25 で「5. 留守家庭児童会」に○をつけた方にうかがいます。
利用している理由について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方（保護者）が、

- | | |
|--------------|------------------------|
| 1. 現在就労している | 2. 家族・親族などを介護しなければならない |
| 3. 病気や障がいがある | 4. 学生である |
| 5. その他（ | ） |

問 25－2 問 25 で「5. 留守家庭児童会」に○をつけた方にうかがいます。
留守家庭児童会に対してどのように感じていますか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 施設・設備を改善してほしい | 2. 利用時間を延長してほしい |
| 3. 保育内容を工夫してほしい | 4. 定員を増やしてほしい |
| 5. その他（ | ） |
| 6. 現在のままでよい | |

⇒【問 26 へ】

問 25－3 問 25 で「5. 留守家庭児童会」以外に○をつけた方にうかがいます。
利用していない理由について、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方（保護者）が、

- | | |
|--|---|
| 1. 現在就労していないから | |
| 2. 就労しているが、留守家庭児童会を知らなかったから | |
| 3. 就労しているが、近くに留守家庭児童会がないから | |
| 4. 就労しているが、留守家庭児童会に空きがないから | |
| 5. 就労しているが、留守家庭児童会の開所時間が短いから | |
| 6. 就労しているが、利用料がかかるから | |
| 7. 就労しているが、子どもは放課後に習い事をしているから | |
| 8. 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから | |
| 9. 就労しているが、他の施設に預けているから | |
| 10. 就労しているが、子どもが行きたがらないから | |
| 11. その他（ | ） |

問 25－4 問 25 で「5. 留守家庭児童会」以外に○をつけた方にうかがいます。
お子さんについて、今後の留守家庭児童会の利用予定をお聞かせください。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。（時間は、必ず 24 時間制でご記入ください。）

- | |
|-----------------------|
| 1. 今後も利用しない |
| 2. 利用したい → 小学校（ ）年生まで |
| 週（ ）日くらい |
| 下校時から（ ）時まで（ ）時間 |
| うち土曜日の利用は |
| 1. ある 2. ない |
| →（ ）時から（ ）時までの（ ）時間 |

問 25－5 問 25－4 で「2. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
利用したい理由について、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方（保護者）が、

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| 1. 現在就労している | 2. 就労予定がある／求職中である |
| 3. 家族・親族などを介護しなければならない | 4. 病気や障がいがある |
| 5. 学生である／就学したい | |
| 6. 就労していないが、子どもの教育などのために預けたい | |
| 7. その他（ | ） |

問 26 地域によっては、留守家庭児童会と連携して行うサービスとして『放課後子ども教室』(※)がありますが、その利用意向はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 意向がある → 週 () 日くらい
2. 意向がない

※「放課後子ども教室」…地域の方々の協力などにより、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 27 宛名のお子さんについてうかがいます。小学5年生以降の放課後の時間についてどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。「留守家庭児童会」の場合には、利用したい時間も () 内に数字でご記入ください。また、土曜日の利用希望もお答えください。時間は必ず(例)17時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週 () 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 () 日くらい
4. 児童館	週 () 日くらい
5. 留守家庭児童会	週 () 日くらい → 下校時から () 時まで () 時間 → うち土曜日の利用 1. ある 2. ない → () 時から () 時までの () 時間
6. 放課後子ども教室	週 () 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 () 日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週 () 日くらい

問 27-1 問 25 で「5. 留守家庭児童会」、問 25-4 で「2. 利用したい」、問 27 で「5. 留守家庭児童会」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
宛名のお子さんについて、日曜・祝日及び夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中に留守家庭児童会の利用希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。(時間は、必ず24時間制でご記入ください。)
なお、利用には一定の利用料が発生するものとします。

(1) 日曜・祝日の利用希望

1. 利用する必要はない
2. 利用したい → () 時から () 時までの () 時間

(2) 夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中

1. 利用する必要はない
2. 利用したい → () 時から () 時までの () 時間

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 28 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. あった ⇒ 【問 28-1 へ】 2. なかった ⇒ 【問 29 へ】

問 28-1 問 28 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんが病気やケガで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対応として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれのおおよその日数も（ ）内に数字でご記入ください。
（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

1年間の対処方法	日数
ア 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた⇒【問 29 へ】	() 日
イ 父親が仕事を休んだ	() 日
ウ 母親が仕事を休んだ	() 日
エ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	() 日
オ 病児・病後児保育事業(※)を利用した	() 日
カ ベビーシッターを利用した	() 日
キ ファミリー・サポート・センターを利用した (地域住民が子どもを預かる事業)	() 日
ク 子どもだけで家にいた	() 日
ケ その他 ()	() 日

...▶【問 28-5 へ】

問 28-2 問 28-1 で「イ」または「ウ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、できれば病児・病後児保育事業(※)を利用したいと思いましたが。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児保育事業の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

※病児・病後児保育事業…病中または病気の回復期にあり、集団保育が困難な子どもを一時的に医療施設や保育所(園)などで保育や看護を行う事業

- | |
|--|
| 1. できれば病児・病後児保育事業を利用したい ⇒ () 日 ⇒ 【問 28-3 へ】 |
| 2. 利用したいとは思わない ⇒ 【問 28-4 へ】 |

問 28-3 問 28-2 で「1. できれば病児・病後児保育事業を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
上記の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------------|--|
| 1. 病院に併設したもの | |
| 2. 幼稚園、保育所(園)などに併設したもの | |
| 3. 地域住民等が保育するもの(例：ファミリー・サポート・センター等) | |
| 4. その他 () | |

問 28-4 問 28-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|---------------------|
| 1. 親が仕事を休んで子どもをみるのが当然だと思うから | 2. 親が仕事を休むことができるから |
| 3. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安 | 4. 事業の質に不安がある |
| 5. 事業の利便性(立地や利用可能時間や日数など)がよくない | |
| 6. 利用料がかかる・高い | 7. 利用料がわからない |
| 8. 対象者になるのかわからない | 9. 利用方法(手続き等)がわからない |
| 10. その他 () | |

問 28-5 問 28-1 で「エ」から「ケ」のいずれかに○をつけた就労している方にうかがいます。

その際、仕事が休めたら、何日仕事を休んでお子さんをみたいと思いましたが。「エ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んでお子さんをみたかったおおよその日数について数字でご記入ください。

できれば仕事を休んでお子さんをみたかった日数 ⇒ () 日

問 28-6 問 28-1 で「エ」から「ケ」のいずれかに○をつけた、就労している方にうかがいます。

休んでお子さんをみるができなかった理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 仕事が忙しくて休めない | 2. 子どもの看護を理由に休めない |
| 3. 自営業なので休めない | 4. 休暇日数が足りないので休めない |
| 5. その他 () | |

宛名のお子さんの不定期の事業利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 29 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で不定期に利用している事業はありますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数も（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	
1. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	（ ）日
2. 夜間養護等事業（トワイライトステイ） （児童養護施設等で休日・夜間に子どもを保護する事業）	（ ）日
3. 宿泊保育（こどもショートステイ） （児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業）	（ ）日
4. ベビーシッター	（ ）日
5. その他（ ）	（ ）日
6. 利用していない	

問 30 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で、年間何日くらい不定期に事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、おおよその必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料が発生するものとします。

1. 利用したい	計（ ）日
（内訳）	
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	（ ）日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	（ ）日
ウ. 不定期の就労	（ ）日
エ. その他（ ）	（ ）日
2. 利用する必要はない	

問 31 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）により、お子さんを泊りがけで保護者以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）あった場合は、この1年間の対応として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1年間の対応	日数
1. あった	ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
	イ. 宿泊保育（こどもショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業）	（ ）泊
	ウ. イ. 以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	（ ）泊
	エ. 預け先が見つからず子どもを同行させた	（ ）泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	カ. その他（ ）	（ ）泊
2. なかった		

…→ 問 31-1 問 31 で「1. あった ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にかがいます。

その際、頼みやすかったですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 大変頼みにくかった	2. どちらかというと頼みにくかった	3. 頼みやすかった
--------------	--------------------	------------

問 31-2 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを家族以外に泊りがけで見てもらふ必要があるときに、短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用したいですか。利用したい場合は、①短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用する目的と、②目的別に利用したい泊数（年間）の当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1 年間の対応	日数
1. 利用したい	ア. 冠婚葬祭	() 泊
	イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安、病気	() 泊
	ウ. 保護者や家族の病気	() 泊
	エ. 不定期の就労	() 泊
	オ. その他()	() 泊
2. 利用する必要はない		

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 32 生活の中での、「仕事」、「家庭生活（家事や育児など）」、「個人の生活（趣味の活動や旅行など）」、「地域活動（ボランティアやサークル活動など）」の優先度についておたずねします。①あなたの現実（現状）として優先しているものと、②あなたが優先したいもの（希望）をそれぞれお答えください。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

①現実（現状）として優先しているもの	1. 仕事 3. 個人の生活 5. その他 () 6. わからない	2. 家庭生活 4. 地域活動
②優先したいもの（希望）	1. 仕事 3. 個人の生活 5. その他 () 6. わからない	2. 家庭生活 4. 地域活動

問 33 仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じていることがあれば、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 急な残業が入ってしまう
2. 自分や子どもが病気・ケガをしたときに世話をする人がいない
3. 家族の理解が得られない
4. 職場の理解が得られない
5. 子どもを預けられるところが見つからない
6. 子どもと接する時間が少ない
7. その他 ()
8. 特にない

問 34 仕事と子育てを両立するために、職場環境に求めることは何ですか。当てはまる番号 3 つまで○をつけてください。

1. 妊娠・出産・子育てにおける職場の上司、同僚の理解
2. 産前産後休業後・育児休業後における原職または原職相当職への復帰
3. 子どもの出生時における父親の休暇の取得の促進
4. 育児休業を取得しやすく、職場復帰しやすい環境の整備
5. 短時間勤務制度や始業時刻の繰り下げ・終業時刻の繰り上げ、フレックスタイム制等の実施
6. 事業所内保育施設の設置
7. ベビーシッターに係る費用などの援助
8. 子どもが病気等の際に取得できる、看護のための休暇
9. 勤務地、担当業務等の限定
10. 出産や子育てのために退職した者の再雇用制度
11. その他 ()

子育てのストレスについてうかがいます。

問 35 子育てにストレスを感じることがありますか。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

- | | |
|------------|-----------|
| 1. ひんぱんにある | 2. ときどきある |
| 3. あまりない | 4. ない |

問 35-1 問 35 で「1. ひんぱんにある」「2. ときどきある」に○をつけた方にうかがいます。
それはどんなときや、どんなことですか。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 子どもの接し方・遊び方 | 2. 子どもの成長 |
| 3. 子どもの生活リズム | 4. 子どもの病気 |
| 5. 子どもの兄弟・姉妹関係 | 6. 子どもがかわいいと思えない |
| 7. 自分のやりたいことができない | 8. 自分の病気 |
| 9. 自分以外の家族との子育て方針の違い | 10. 家族の子育てに対する協力が少ない |
| 11. 子育てと仕事の両立 | 12. 子育てと介護の両立 |
| 13. 近所づきあい・友達づきあい | |
| 14. その他（ | ） |

問 36 あなたを含め、家族の誰かが、次のようなことをしたことがありますか。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | |
|--------------------------------------|
| 1. いらいらして、つい子どもに手をあげてしまう |
| 2. 自分の子どもなのに、かわいいと思えない |
| 3. 子どもに向かって、子どもの存在を否定するような言葉を口にしてしまう |
| 4. 子育てを放棄したくなる |
| 5. 子どもに対して、発達にそぐわない厳しいしつけや行動制限をする |
| 6. 食事を作って食べさせるのがめんどろとを感じる |
| 7. 子どものしつけに必要なだと思ひ体罰をする |
| 8. 子どもに対して、高い目標を設定し、より完全性を求める |
| 9. その他（具体的に |
| 10. 特にない |

問 37 あなたは自身が、子どものころに保護者から問 36 のような行為を受けたことがありますか。
当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 38 子どもの虐待を防止するために、何が必要だと思いますか。当てはまる番号 3 つ まで○をつけてください。

※子どもの虐待とは、親または親に代わる養育者によって、子どもに加えられた行為で、子どもの心身を傷つけ、健全な成長・発達を損なう行為をいいます。
暴力だけではなく、食事を与えなかったり、不潔な状況に放置したりすることや、DV（ドメスティック・バイオレンス）を子どもの目の前で見せることなど、子どもの心に傷を負わせるような言動・行為も虐待となります。

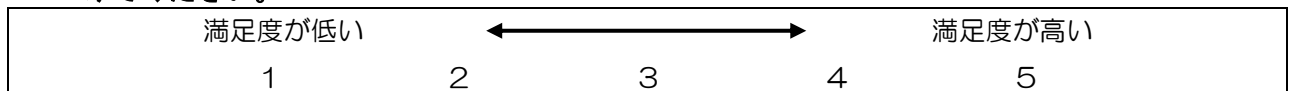
- | |
|---|
| 1. 親自身の人間性が成熟すること |
| 2. 子育ての知識や情報が得られること |
| 3. 家族（特に配偶者）が子育てにかかわること |
| 4. 同じような年齢の子どもをもつ親同士のつながりをもつこと |
| 5. 身近に相談できる場所や人がいること |
| 6.ペアレント・トレーニング（子どもとの関わり方等を学ぶプログラム）があること |
| 7. 育児に疲れたときにリフレッシュできる場所や支援の仕組みがあること |
| 8. その他（ |
| 9. 特にない |

問 39 あなたは、どのようなことで子どもの安心・安全がおびやかされるのではないかと不安に感じますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 新聞やテレビなどで子どもが犯罪などに巻きこまれる報道を見聞きしたとき
2. 身近に不審者情報があったとき
3. 被害にあった子どもが身近にいたとき
4. 子どもだけで外出するとき
5. 子どもが遅い時間に帰宅するとき
6. 子どもと連絡がとれないとき
7. 子どもだけで留守番をしているとき
8. 人通りの少ない道や街灯がない場所が近所にあること
9. 近隣とのつながりが希薄なこと
10. 保育所（園）や幼稚園、学校が遠方にあること
11. 子どもがインターネットや携帯電話に興味をもったとき
12. その他（
13. 特に不安を感じていない

子育て支援対策の全般についてうかがいます。

問 40 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに〇 をつけてください。



問 41 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 保育所（園）、留守家庭児童会等の働きながら子どもを預ける施設を増やす
2. 幼稚園の保育サービスを充実する
3. 保護者が働いている、働いていないに関わらず、子どもを預けることができる幼保連携型認定こども園を増やす
4. 親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する
5. 親子が安心して集まれる保育所（園）・幼稚園等の園庭開放を充実する
6. 親子が安心して集まれる集いの場等の屋内の施設を整備する
7. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む
8. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
9. 子育て支援に関する情報提供を充実する
10. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識・技能の取得に役立つ教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
11. 子育てサークル活動への支援を充実する
12. NPO 等による保育サービスを行う
13. 小児医療体制の充実
14. 各種費用の減免制度や医療費の助成等の経済的支援
15. 公営住宅の優先入居・広い部屋の割り当て等、住宅面での配慮・支援に取り組む
16. 労働時間短縮、休暇の取得促進、育児休業取得促進等、企業等に対して職場環境の改善を働きかける
17. 子育ての講座、発育や発達に関する講座など、子育てについて学ぶ機会をつくる
18. 子どものために食事を提供する「子ども食堂」
19. 仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進
20. 妊婦・出産の支援
21. 健診など子どもの健康の支援
22. 生命の大切さ、家庭の役割についての理解を促進させる施策
23. その他（具体的に
24. 特になし

問 42 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手していますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 市の広報紙やパンフレット	2. 保健センターなどの市の機関
3. ホームページ、ブログ	4. エックス・フェイスブックなどのSNS
5. 子育てアプリ	6. 子育て雑誌・育児書
7. テレビ、ラジオ、新聞	8. 友人・知人
9. 隣近所・地域の人	10. 子育てサークルの仲間
11. 保育所（園）、幼稚園、認定こども園、学校など	12. 情報の入手先がない
13. 情報の入手手段がわからない	

問 43 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手したいですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 市の広報紙やパンフレット	2. 保健センターなどの市の機関
3. ホームページ、ブログ	4. エックス・フェイスブックなどのSNS
5. 子育てアプリ	6. 子育て雑誌・育児書
7. テレビ、ラジオ、新聞	8. 友人・知人
9. 隣近所・地域の人	10. 子育てサークルの仲間
11. 保育所（園）、幼稚園、認定こども園、学校など	12. わからない

問 44 最後に、教育・保育環境の充実など、子育て支援全般について、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。